

CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	エネピア大手町	階数	地上11F
建設地	広島県広島市中区大手町4丁目6番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2023年6月30日
敷地面積	487 m ²	作成者	和田 耕司
建築面積	255 m ²	確認日	2023年7月3日
延床面積	2,078 m ²	確認者	和田 耕司

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.0	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.1	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.2
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.1	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.1	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.4

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.8 設計の計画段階に配慮した事項 外皮の熱負荷抑制として、住宅性能評価基準で等級4 / 高効率エアコンを実装設置 / 共用部のエアコンには外部から運転制御ができるよう通信機器を装備した。 / キッチン・洗面・浴室の水栓を節水タイプとした。 / 炭酸ガス発泡のノンフロン吹付断熱	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8 設計の計画段階に配慮した事項 室内は、高効率エアコンを実装。 / 駐輪台数を共同住宅指導要綱による台数とした。	「長寿命化対策」の推進 スコア= 2.7 設計の計画段階に配慮した事項 水セメント比55%以下とし、かぶり厚を確保し、耐久性の住宅性能評価基準を等級3相当とした。 / 貯湯タンクを外部廊下に設置する住戸タイプを多くし、更新しやすいよう務めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される